

人生最後にオトナのワガママ。
50歳からのクルマ選びの新提案
『人生最後に乗るクルマ』3月27日（水）発売！

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：鬼頭秀彰）が企画制作する『カーセンサーEDGE』（編集長：長尾吉祐）は、3月27日（水）にアクティブシニア（50～60代）に向けたMOOK本『人生最後に乗るクルマ』を首都圏、関西、東海エリアの書店、およびAmazon、楽天ブックスで発売いたします。

□MOOK本『人生最後に乗るクルマ』の特徴

第2の人生をより豊かで、アクティブなものにしたい！と考えているシニア層は年々増えています。クルマ選びにおいても、家族中心の選択から次のライフステージに合わせた選択へと変化が起こる世代です。新しい趣味やライフスタイルに合わせたクルマ選び、最新の輸入車事情から中古車市場での相場、買い方、アフターサービスまで、シニア世代に新しいクルマ選びの情報を提供します。

□掲載ラインナップ一例

■1960～70年代の名車を集集

読者であるシニア層が青春時代に一度はあこがれた名車たちを集集。クルマに対するワクワクした気持ちを、もう一度彷彿とさせる企画です。

■認定中古車～最新モデルまで幅広く掲載

オトナになった今。あの頃あこがれたクルマも、最新のクルマも選ぶことができる。自由な発想でクルマ選びができることを提案します。

■クルマと始めるアクティブなセカンドライフ

旅行や登山、寺社巡りなど…好きなクルマと始めるアクティブなセカンドライフ、とくにシニア層から人気の高い趣味の世界を紹介します。



□クルマから見るシニア世代の消費動向とは

1984年に創刊したカーセンサーは2014年に30周年を迎えます。これまでの取材を通じて、クルマは世代、時代を反映する商材だと思っています。現在50～60歳代の方は、20～30代にバブル期を過ごし、モノ選びに経済合理性だけではない発想、良いモノへの憧れの経験があります。クルマについても、1970年のスーパーカーブーム、80年代ハイソカーブームを経験された世代の方です。昨今、60歳以上の世帯の消費支出は個人消費の全体の約4割を占めると言われるように消費の牽引役です。子供の自立後、これからは夫婦や孫、仲間などとライフスタイルに合わせてアクティブに過ごす方も増えるでしょう。クルマについても子供達を乗せて走るファミリーカーからご夫婦二人で乗るためと、選ぶ目的に変化が出る傾向にあります。シニア世代のクルマ選びに新たな提案をすることで、自動車マーケットに変化が起こることを期待しています。



編集長：長尾吉祐

[誌名] 『人生最後に乗るクルマ』

[仕様] A4ワイド判 縦297mm×横230mm・148ページ

[定価] 680円(税込)

[発売日] 2013年3月27日(水)

[販売地域]首都圏（埼玉／千葉／東京／神奈川）、関西（京都／大阪／兵庫）、東海（愛知）の書店、Amazon、楽天ブックス

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】
https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/